

「1ビル1台復旧ルール」 ご協力のお願い

「1ビル1台復旧ルール」とは

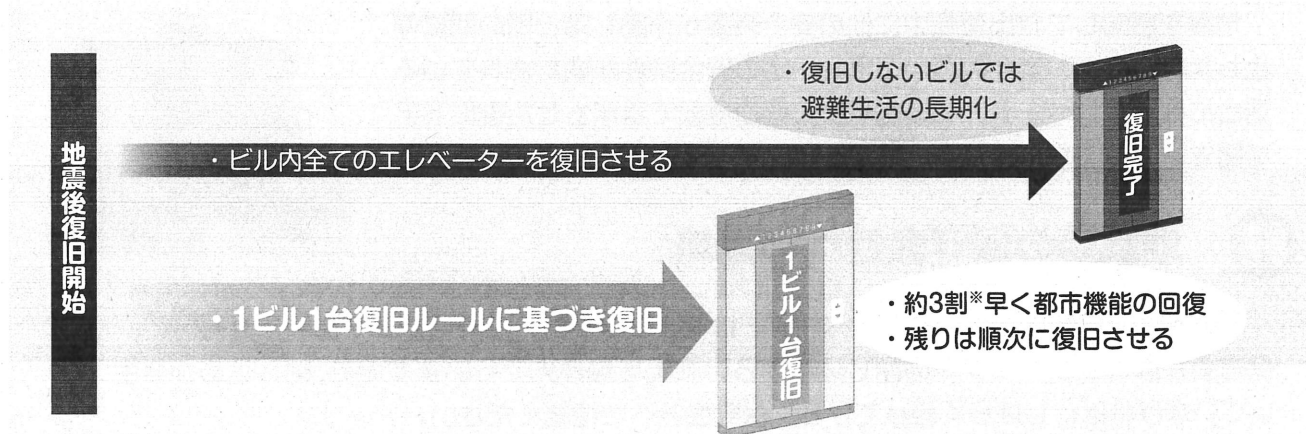
エレベーターは、強い揺れを感知すると運行を停止します。都内には約14万5千台のエレベーターがあり、ビル内の全てのエレベーターを復旧させていくと、最後に復旧させるビルはかなりの時間エレベーターが運行停止したままとなります。

「1ビル1台復旧ルール」とは地震発生時に、全ての住宅・建築物を、棟単位で、最低限の縦動線を確認していく1ビル1台の復旧を行なう方法です。これにより、建物のすべてのエレベーターを復旧していく場合に比べ、約30%程度※時間の短縮ができます。

東京都では、全てのビルの機能回復を早期に行うために、この復旧ルールを推奨しています。このため、地震後にエレベーター保守会社の保守員がきても、1ビル1台（1バンクにつき1台程度）のみ復旧させ、他のビルの復旧に向かいますので、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。



◆1ビル1台復旧ルールイメージ



※社会資本整備審議会建築分科会資料より



TOKYO
METROPOLITAN
GOVERNMENT

東京都

www.bousai.metro.tokyo.jp/